

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 4 月 28 日

青森地方裁判所弘前支部

裁判所書記官 清 水 陽 彦

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 6 月 3 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 6 月 10 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 6 月 17 日 午前 10 時 00 分 場 所 青森地方裁判所弘前支部 開札場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 7 月 8 日 午後 3 時 00 分 場 所 青森地方裁判所弘前支部
特別売却 実施期間	令和 7 年 6 月 18 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 6 月 19 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (ただし、入札期間終了前までに、裁判所口座に現実に入金されたものに限る。) (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 4 月 28 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 6 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	12, 427, 000 9, 941, 600	一括	2, 485, 400	95, 711	13, 400
1	2, 572, 000				
2	9, 855, 000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 弘前市大字広野二丁目 |
| | 地 番 | 7 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 238.18 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 弘前市大字広野二丁目 7 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 7 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 55.20 平方メートル
2 階 43.60 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 4月 8日

青森地方裁判所弘前支部

裁判所書記官 清水 陽彦

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 弘前市大字広野二丁目 |
| | 地 番 | 7 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 238.18 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 弘前市大字広野二丁目 7 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 7 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 55.20 平方メートル
2 階 43.60 平方メートル |



令和 6 年 (又) 第 19 号
令和 6 年 8 月 26 日受理
令和 6 年 9 月 26 日提出

現況調査報告書

青森地方裁判所弘前支部

執行官 小 池 良 宏

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------|
| 1 | 所 在 | 弘前市大字広野二丁目 |
| | 地 番 | 7番15 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 238.18平方メートル |
| 2 | 所 在 | 弘前市大字広野二丁目7番地15 |
| | 家屋 番号 | 7番15 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階55.20平方メートル
2階43.60平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	(住居表示未実施)	
土地	物件1	
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)	
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☒ その他の者 上記の者が本土地上に目的外工作物を設置している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)	
その他の事項		
建物	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類: ☐ ある { 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅(居住していない)として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 ☐ ある { 保管開始日 平成 年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件1関係)			
占有範囲		☐ 全部 ☒ 物置設置部分	
占有者		☐ 債務者 ☒ B	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☒ 物置設置 ☐ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
☒ 関係人(☒ B(占有者) ☐ ())の陳述/ ☐ 提示文書()の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ☒ 使用借権 ☐	
占有開始時期		令和 2年 6月 日頃	
最初の	契約日	上記 年 月 日頃	
契約等	期間	上記 年 月 日頃から ☐ 年 月 日まで 年間 ☒ 期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
契約等	貸主	☒ 所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	☒ 占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (☐ 敷金 円 ☐ 保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		☒ 上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
B (債務者の妻兼占有者)	1 現在、本件債務者Aは音信不通でどこにいるのかわからない。 2 本件物件に私は住んでいない。Aも本件物件に立ち寄っていないと思う。 3 物件1土地上の基礎のない物置は私が設置したものである。夫婦の間柄であるからAに対して土地賃料等は支払っていない。 4 現況調査の際は、物件2建物の鍵を託すので適宜調査されたい。 5 物件2建物内には、私の動産も残置している。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

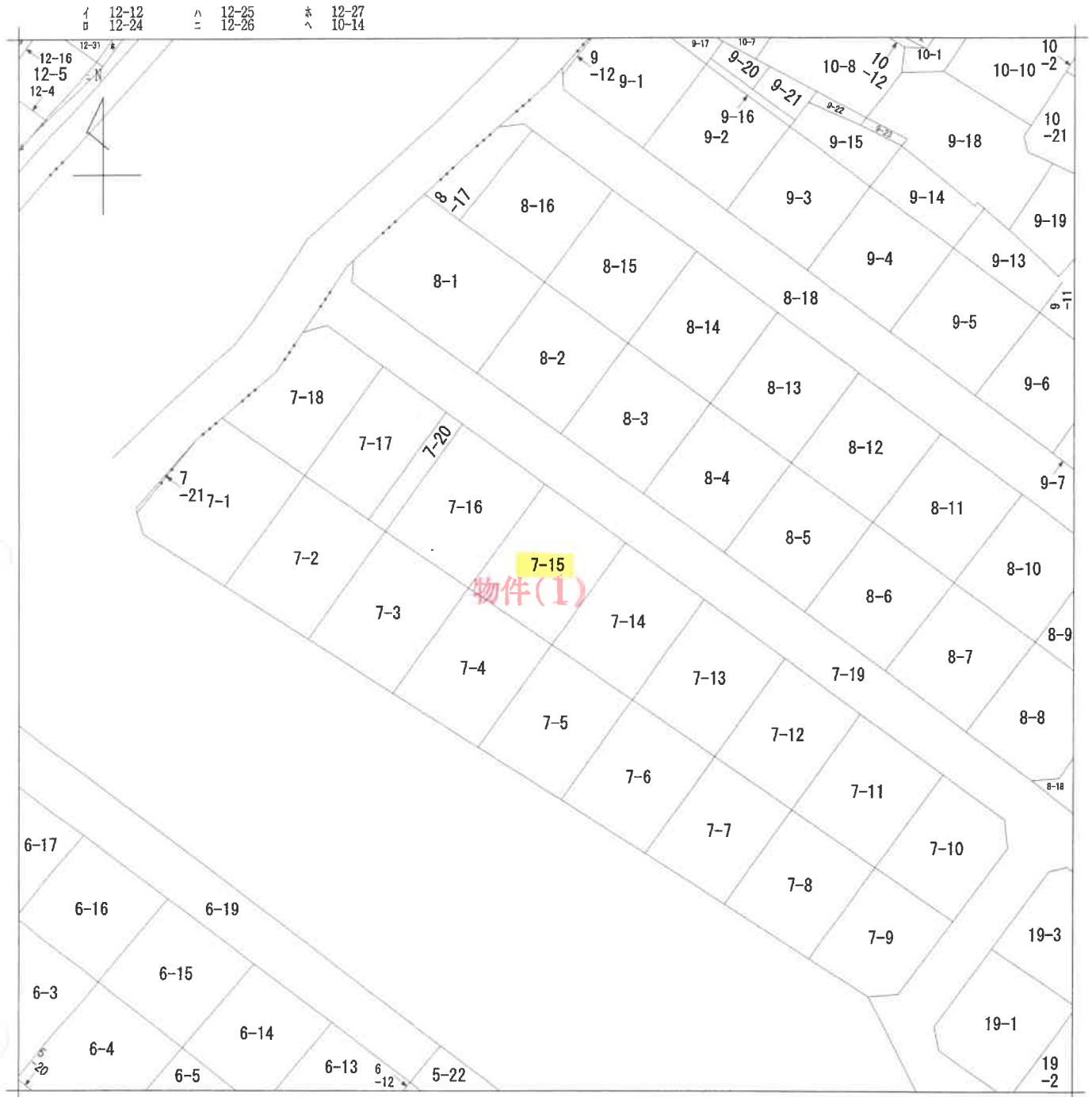
執行官の意見

- 1 関係人の陳述及び現況にてらし、2及び3枚目記載のとおりと認める。
- 2 物件1土地上の物置は基礎がなく移動可能であるから工作物と認めた。なお、これは本件物件の従物等ではないため、本競売目的外の物と認める。
- 3 本件物件所在地を本店として「株式会社Horse Field」なる法人が登記されている。物件2建物の郵便受にも同社宛の郵便物が投函されていた。ただし、郵便物以外に同社の占有を認めるに足りる看板、帳簿等の存在は発見できなかった。
- 4 なお、同社の代表者（A以外の者）に宛てて書面で占有関係を照会したが回答がなかった。
- 5 物件2建物内に残置されていた、債務者が営む事業のチラシに表示された事業所所在地を訪ねたが、営業しておらず面談できなかった。近隣者によれば、自動車を放置したまま1か月以上営業していないとのことであった。

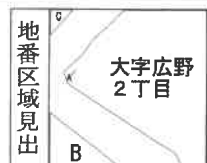
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6年 8月26日 (月) 15:08-15:24	青森地方法務局弘前支局	土地建物登記事項証明書等受領
6年 9月 4日 (火) 15:00-15:15	物件所在地	立入のため臨場／全戸不在／概測／写真撮影 (外部)
6年 9月10日 (火) 9:30- 9:35	当庁執行官室 (電話)	占有関係調査 (B)
6年 9月10日 (火) 12:50-13:55	物件所在地	立入のため臨場／全戸不在／解錠／概測／写真撮影
6年 9月10日 (火) 15:45-15:50	青森地方法務局弘前支局	法人登記事項証明書受領
6年 9月11日 (水) 10:00-10:10	青森市荒川柴田	Aに対する占有関係調査 (不奏功)
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和 6年 9月10日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Cを立ち会わせ、債務者妻から託された鍵により解錠し建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



A 大字松原東
4丁目
B 大字広野 2
丁目
C 大字松原東
5丁目

請 求 部	所 在	弘前市大字広野二丁目				地 番	7番15			
出 力 縮	1/600	精 度 区 分		座 標 系 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原 図)			補 記 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年8月26日
青森地方務局弘前支局
登記官

請求番号：26-1
(1/1)

登記年月日：令和2年5月19日

物件(2)

各階平面図

建物図面
各階平面図

家屋番号

7番15

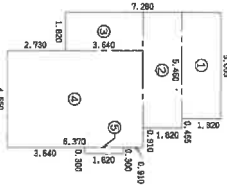
建物の所在

弘前市大字広野二丁目7番地15

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年8月26日 青森地方延務局弘前支局 登記官

登記官

1階

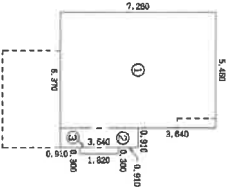


求積表

①	5.005 × 1.820	=	9.1091
②	5.460 × 1.820	=	9.9372
③	1.820 × 3.640	=	6.6246
④	4.550 × 6.370	=	28.9835
⑤	0.300 × 1.820	=	0.5460
合計			55.2006

床面積 55.20 m²

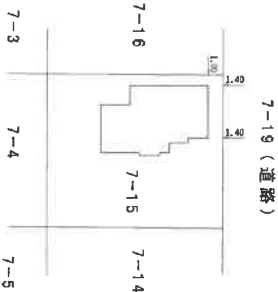
2階



求積表

①	5.460 × 7.280	=	39.7488
②	0.910 × 3.640	=	3.3124
③	0.300 × 1.820	=	0.5460
合計			43.6072

床面積 43.60 m²



作成者

土地家屋調査士

(令和 2 年 5 月 18 日作成)

縮尺

1 / 250

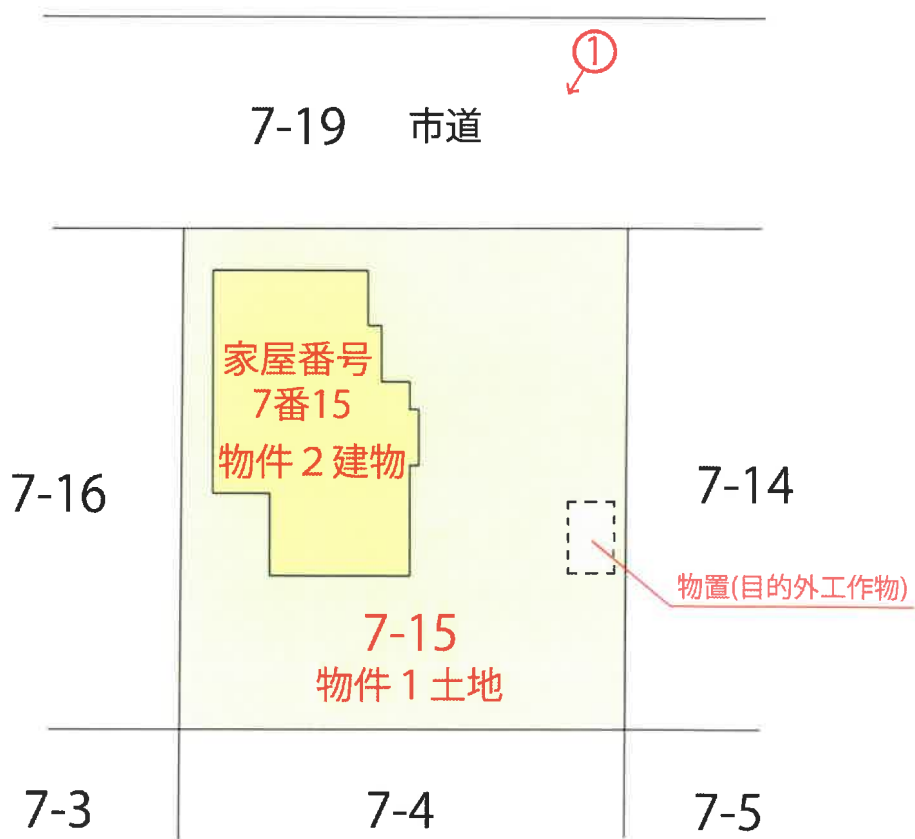
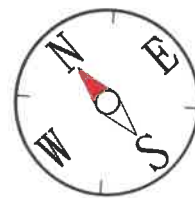
申請人

縮尺

1 / 500

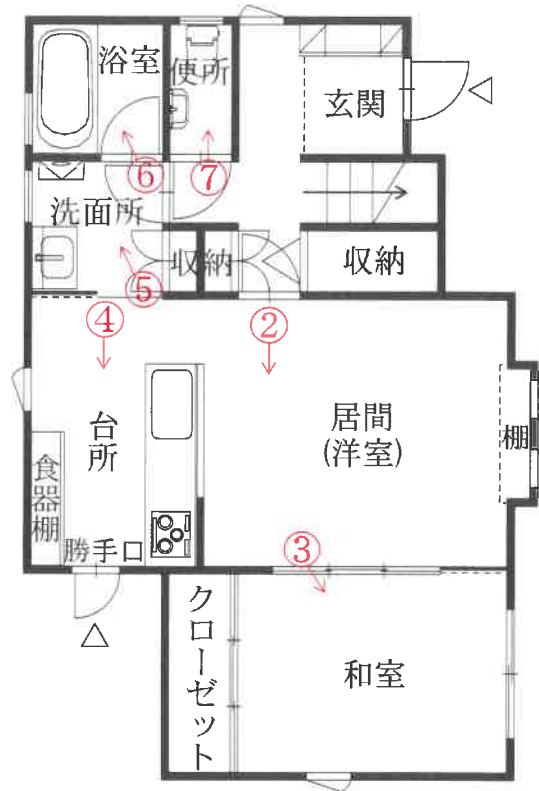
土地建物位置関係図

(S=1/250)

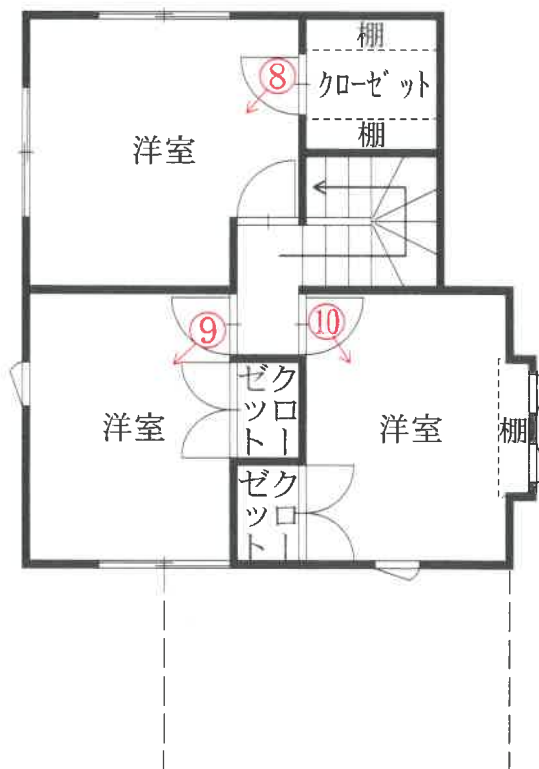


建物間取図 (縮尺：約1/100)

1 階



2 階



(10 枚目)

凡例

←○ : 写真撮影位置



写真番号 2



写真番号3



写真番号4



写真番号 5



写真番号 6



写真番号7



写真番号8



写真番号9



写真番号10



令和 6年(又) 第19号
令和 6年 9月 10日現地調査
令和 6年 10月 4日評 価

青森地方裁判所 弘前支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

濤岡 徹

第1 評価額

一括価格	
金 12,427,000円	
内訳価格	
物件1（土地）	金 2,572,000円
物件2（建物）	金 9,855,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の土地の内訳価格は物件2の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、瑕疵担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	弘前市大字広野二丁目 7 番 15 宅地 238.18 m ²	同 左 同 左 同 左 同 左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	弘前市大字広野二丁目 7 番地 15 7 番 15 居宅 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 1 階 55.20 m ² 2 階 43.60 m ²	同 左 同 左 同 左 同 左 同 左
番号	特 記 事 項		
	なし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等(物件1)

位 置 ・ 交 通	弘南鉄道大鰐線「千年」駅の北東方・道路距離約800m (附属資料1「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	物件1、2を含む地域は、弘前市中心市街地の南方に位置し、一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域である。 地域に格別の変動要因はなく、当分の間は現状のまま推移するものと予測する。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 の 規 制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 50% 80% なし なし
画 地 条 件	間口約14.6m、奥行約16.4m、地積238.18㎡の平坦な長方形地。	
接面道路の状況	接面道路との関係：中間画地 ・北東側が幅員約7.0mの舗装市道にほぼ等高に接面。建築基準法42条1項1号の道路である。	
土地の利用状況等	・土地所有者が本土地上に物件2の建物を所有し、占有している。 ・その他の者が本土地上に目的外工作物を設置している。('占有者及び占有権原'のとおり)(附属資料5「土地建物位置関係図」参照)	
供 給 処 理 施 設	上 水 道	あり(敷地内に引き込みがあり接続している)
	ガ ス 配 管	なし
	下 水 道	あり(敷地内に引き込みがあり接続している)
特 記 事 項	なし	

2 建物の概況及び利用状況等(物件2)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載): 令和2年5月13日新築 経過年数: 4年 経済的残存耐用年数: 26年
仕 様	構 造: 木造 屋 根: 合金メッキ鋼板ぶき 外 壁: サイディング 内 壁: クロス貼り 外 天 井: クロス貼り 外 床 : フローリング、畳 外 設 備: 電気、給排水、浴室、トイレ、衛生 外 但し、設備の動作確認は行っていないので、正常に稼働するか否かは不明。 その他: なし
床面積(現況)	第3 目的物件記載のとおり
現況用途等	現況用途: 居宅 間 取 り: 附属書類6「建物間取図」参照
品 等	普通
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	建物所有者が本建物を居宅(居住していない)として使用している。
特記事項	なし

占有者及び占有権原（物件1関係）

占有の範囲	物置設置部分
占有者	B
占有状況	物置設置
占有開始時期	令和2年6月頃
占有権原	使用借権
現在の契約	期間の定めなし
貸主	所有者
借主	占有者
賃料	—
敷金・保証金	—
その他	なし

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格(物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) ア×イ×ウ×エ
1	23,500	1.01	238.18	(1-0.00)	5,653,000

総額につき千円未満の端数
金額は四捨五入, 以下同

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価調査基準地 弘前(県) - 3

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

$24,000 \text{ 円/㎡} \times 100/100 \times 100/103 \times 100/99 \div 23,500 \text{ 円/㎡}$

◇時点修正: 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正: 画地条件(方位) + 3%

◇地域格差: 街路条件 - 1% (幅員等)

イ 個別格差: 画地条件 + 1% (方位)

ウ 地積: 登記数量による。

エ 建付減価: 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 建物価格(物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	157,000	98.80	0.78	12,099,000

ウ 現価率

・経過年数、経済的残存耐用年数、観察減価及び中古建物の市場性減価、残価率を下表のとおり判定し、耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して、現価率を以下のとおり査定した。

番号	経過年数	経済的残存 耐用年数	観察減価及び中古 建物の市場性減価	残価率	現価率
2	4	26	0.10	0.03	0.78

※現価率 = {残価率 + (1 - 残価率) × 経済的残存耐用年数 / (経過年数 + 経済的残存耐用年数)}
× (1 - 観察減価率)

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等 の及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ
1	5,653,000	1.00	0.35	法定地上権	1,979,000

イ 土地利用権等の及ぶ範囲：物件1の全範囲とした。

ウ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、土地利用権等割合を本件建付地価格の35%と判断した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ× エ×オ
1	5,653,000	-1,979,000		(1-0.00)	(1-0.30)	2,572,000
2	12,099,000	+1,979,000		(1-0.00)	(1-0.30)	9,855,000
一括価格(合計)						12,427,000

ウ 占有減価修正：修正の必要がない。

エ 市場性修正：修正の必要がない。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価調査基準地価格 弘前（県）－3

所 在：青森県弘前市大字松原東4丁目15番19

価 格：24,000 円／㎡

位 置：弘南鉄道大鰐線「千年」駅の北東方道路距離約480mに位置する。

価 格 時 点：令和6年7月1日

地 積：178 ㎡

供給処理施設：水道・下水

接面街路：南西側6.0m 市道

用途指定等：第一種低層住居専用地域（建ぺい率50%、容積率80%）

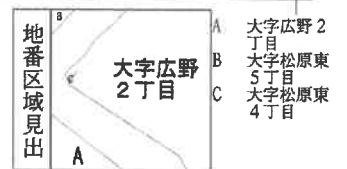
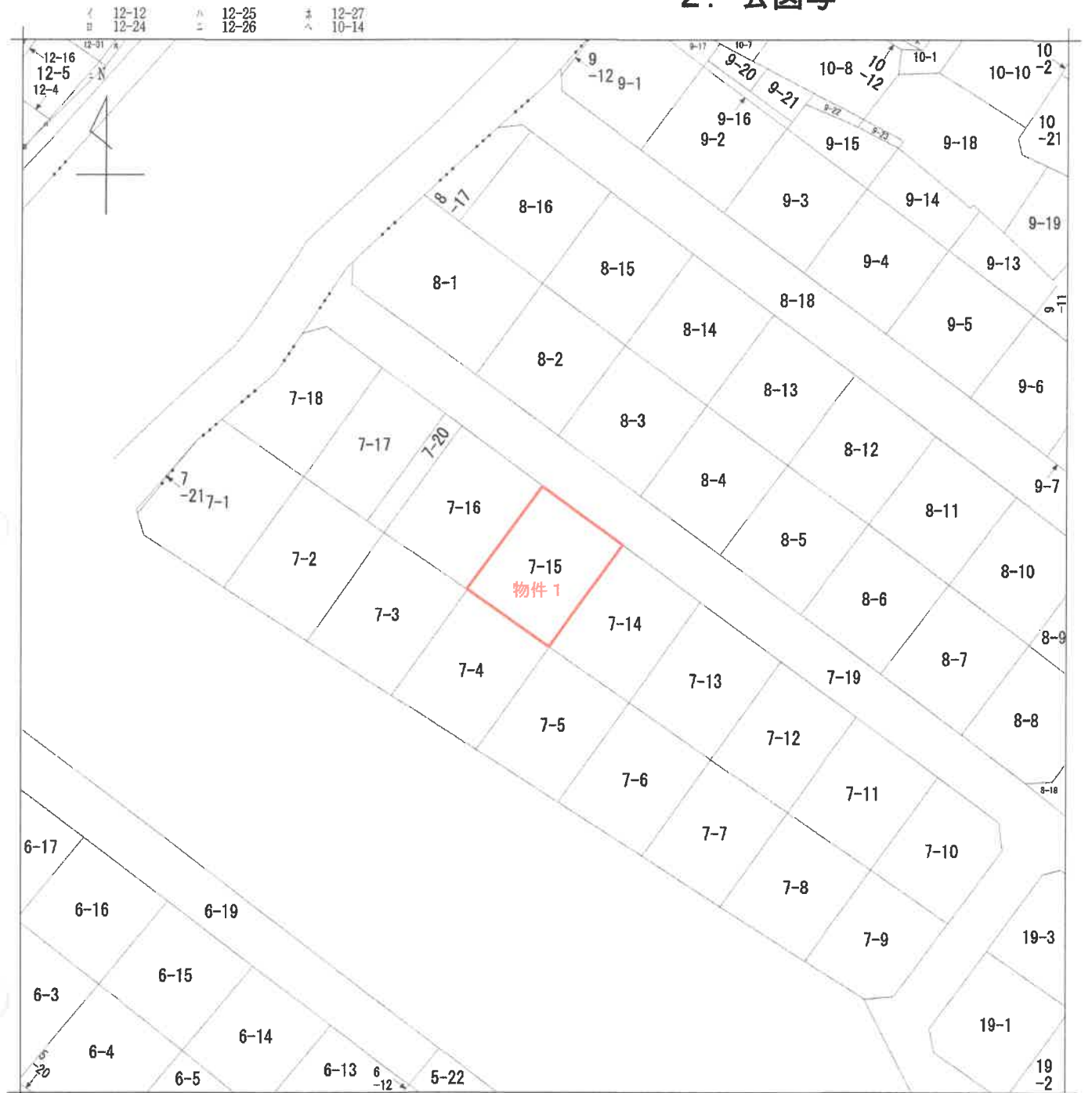
地域の概要：中規模一般住宅の中にアパートが混在する住宅地域

第7 附属資料

- | | | |
|---|----------------------|-------|
| 1 | 位置図（出所：国土地理院「地理院地図」） | ・・・1葉 |
| 2 | 公図写 | ・・・1葉 |
| 3 | 地積測量図写 | ・・・2葉 |
| 4 | 建物図面・各階平面図写 | ・・・1葉 |
| 5 | 土地建物位置関係図 | ・・・1葉 |
| 6 | 建物間取図 | ・・・1葉 |



令和6年（又）第19号
附属資料
2. 公図写



請求部	所在	弘前市大字広野二丁目				地番	7番15			
出力縮	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

この図面はA3をA4に縮小しています。

昭和六年(又)探19号

附屬資料

3. 地積測量図写 (その1)

0508492

地番	
7-1 ~ 9-10.	6-19. 19-1/11/15
	19-1/11/15 20-5

土地の所在

弘前市大字 広野2丁目

地

訓
導

☒

1) 124-60/124-60

☒

124-63 ~ 124-89 / 7-1 ~ 7-19 / 20-1 ~ 20-5

3

次頁に図面に関する変更内容を示す。

昭和四十四年九月四日	作製者
作製年月日	作製者

申請人

作者



物件 1

(日本土地家屋調査士会連合会専用紙)

S44.12.27

尺縮

$$\frac{1}{1.000}$$

(日 記 9)

この図面はA3をA4に縮小しています。

令和6年（又）第19号
附属資料
3. 地積測量図写（その2）

(1) 平成27年8月20日
平成27年8月20日7番17を7番17、7番
20に分筆

この図面はA3をA4に
縮小しています。

4. 建物図面・各階平面図写

各階平面図

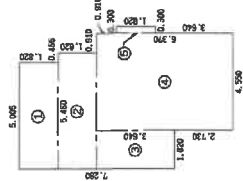
家屋番号

7番15

建物図面
各階平面図

建物の所在
弘前市大字広野二丁目7番地15

1階



求積表

①	5,005 × 1,820	=	9,109.1
②	5,460 × 1,820	=	9,937.2
③	1,820 × 3,640	=	6,624.8
④	4,550 × 6,370	=	28,963.5
⑤	0,300 × 1,820	=	0,546.0
合計			55,200.6

床面積 55.20 m²

2階

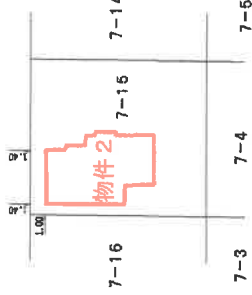


求積表

①	5,460 × 7,280	=	39,748.8
②	0,310 × 3,640	=	3,312.4
③	0,300 × 1,820	=	0,546.0
合計			43,607.2

床面積 43.60 m²

7-19 (道路)



この図面はA3をA4に縮小しています。

作成者

縮尺 1/250

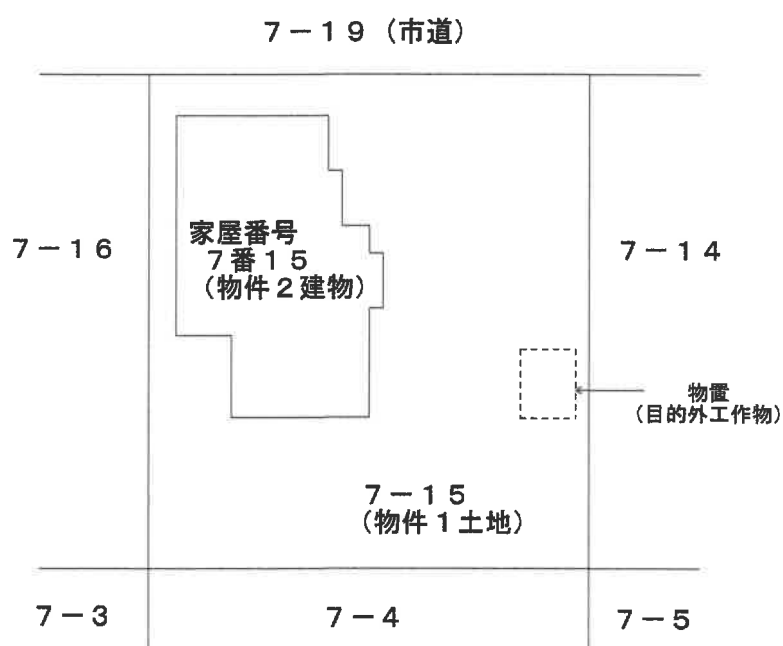
申請人

縮尺 1/500

土地建物位置関係図

物件番号 1・2

S=1:250



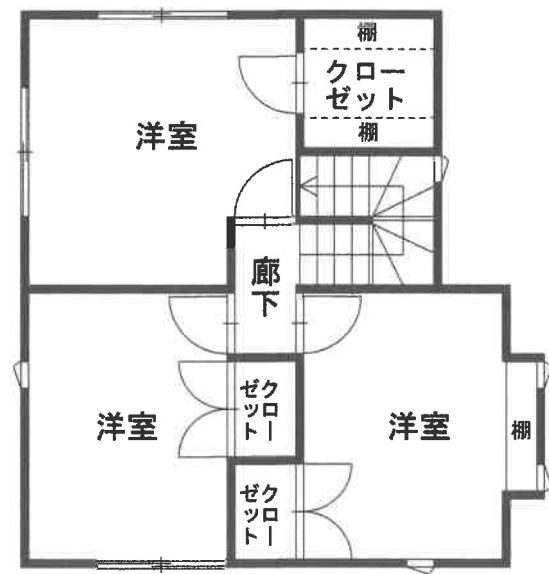
建物間取図

物件番号 2

S=1:100



1 階



2 階